

輝 SONODA SPORTS PRESS

経験値教育。
園田学園女子大学
 園田学園女子大学短期大学部
 〒661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町7-29-1
 [学部・学科]
 ●人間健康学部/総合健康学科 ●人間教育学部/児童教育学科
 人間看護学科 短期大学部/生活文化学科
 食物栄養学科 幼児教育学科

お問い合わせ先 スポーツ振興センター

TEL 06-6429-9137
 FAX 06-6429-9116
 URL http://www.sonoda-u.ac.jp/sports/index.html

大学日本一奪還へ自信



ソフトボール 無敵

春季関西学生リーグ 12季連続

ソフトボールの第48回春季関西学生リーグ戦(女子)は4月10日の園田学園女大―龍谷大戦などで開幕した。11季連続リーグ制覇中の園田学園女大は予選リーグから本領を発揮。上位校で争う1部リーグでは4戦すべてでコールド勝ちを収め、他を圧倒して12季連続優勝に輝いた。投・打・走の個人賞も獲得。選手個々の能力とチームワークがかみ合ったリーグ制覇だった。

投打で実力発揮

リーグ連覇へ
コールド○発進

これから始まるリーグ戦に勢いをつける意味で重要な初戦。園田学園女大は11季連続優勝のプライドを胸に、気を引き締めて試合に臨んだ。

1―3回は無得点に抑えられたが、4回2アウトから打線が目覚めた。児嶋優(総合健康学科4年)と屋瀬未奈(同2年)が連続出塁し、石川恭子(同2年)の2塁打で1点を先制した。

さらに盗塁など機動力でも相手守備を揺さぶった。富本凜子(同4年)のタイムリー2塁打も飛び出し、この回一挙に6得点。終わってみれば、5回コールドで快勝した。

投手戦制す

開幕から3戦連続コールド



ド勝利で勢いに乗るチームを引き締めたのは、第4戦の大阪大谷大戦だった。先発を任せられたのは原奈々(児童教育学科3年)。



守備に助けられながら、相手打線を散発6安打に抑え、7回を無失点で投げ抜いた。原の力投に応えたい打線だったが、相手も好投手。本塁が遠かった。迎えた最終回の攻撃。2死球1安打で1死満塁とし、屋瀬が殊勲のレフト前タイムリー。1―0でサヨナラ勝ちを収めた。先発した原は「全員が最後まで粘り強くゲームを進めることができました」とチーム力の勝利を強調した。

主将の田井亜加音(総合健康学科4年)は「ピッチャーが0点に抑えてくれているのに打撃陣が得点できない試合になってしまいました。インカレ(全日本大学選手権)は春季リーグの倍のプレッシャーがかかると思います。メンタルや技術の強化、打撃陣の強さが必要だと感じました」。緊迫した試合を制し、チームは甲の緒を締めた。

投・守・打で貫禄

2次部別の1部リーグでも、園田学園女大はコールド勝利を重ねていく。

1部リーグ第3戦の武庫川女大戦では、1回、4番田井、5番椛山奈々(総合健康学科2年)、6番児嶋の主軸3者連続タイムリーなどで4点を先制。5回は代打の森菜々穂(同3年)が放った本塁打などで追加点をあげ、9―0で5回コールド勝ち。最終戦を残して、優勝が決まった。

木田京子監督は「失点が8試合で3点と少なかったです。打線は1番石川が安定して出塁し、児嶋もチャンスメイクできる打線をつくってくれました。進塁をなかなか許さない守備力を保ってくれたため、投手も安心してマウンドで躍動できたのでしょ」と、リーグ戦の戦いを総括した。

大学日本一奪還へ

春季リーグで発揮したように、安定した守備と破壊力のある攻撃が持ち味のチーム。最重要大会であるインカレでは、2012年の優勝以来、準優勝、3位、ベスト8と苦戦している。「地域、学校、関係者をはじめ、みなさんに愛されるチームを目指す」(木田監督)という園田学園女大が、今年こそ(8月26―29日・鹿児島県南九州市)と強気で、大学日本一のタイトル奪還に挑んでいく。



主要大会成績

◆春季関西学生リーグ女子1部(予選リーグ)

- 園田学園女大○7―0 龍谷大
- 7―1 神戸親和女大
- 7―0 大阪国際大
- 1―0 大阪大谷大

(1部リーグ)

- 園田学園女大○7―0 奈良学園大・奈良文化女短大
- 9―2 太成学院大
- 9―0 武庫川女大
- 10―0 立命館大

(個人賞)

- 防御率①原 奈々 0.00
- 打率①児嶋 優 0.571
- ②石川 恭子 0.500
- 盗塁賞 堤 加菜子 6 個
- ベストプレイ賞 椛山 奈々

◆兵庫県知事杯兼全日本総合女子兵庫大会

- 園田学園女大○3―0 神戸親和女大
- 6―0 武庫川女大

(全日本総合近畿予選進出)



バレーボール部

関西大学女子春季リーグ1部

粘り実らず2勝にとどまる

バレーボールの2016年度関西大学女子春季リーグ1部に2季ぶりに参戦した園田学園女大は、1次リーグ・2次リーグで各1勝にとどまり、1部11位と苦戦。入替戦も敗退し、秋季リーグは2部で戦うことになった。

昨年の秋季リーグ女子2部を全勝制覇し、1部昇格を果たした園田学園女大。前チームの余勢を駆って1勝でも多く積み重ねようと意気込んだが、強豪チームぞろいの1部では初戦から3連敗を喫した。白星が欲しい第4戦は京都産業大と対戦。第1セットを25-23で取ったが、第2・3セットは20-25、25-27と相手に反撃を許した。



劣勢に陥りかけたが踏ん張りを見せ、第4、第5セットを連取。粘って接戦をものにした。

1次リーグの下位チームと対戦する2次リーグでも、白星は京都産業大戦の1つだけ。第1セットを16-25で奪われたが、第2セット以降は流れを呼び込み、25-17、25-21、25-14とたたみ掛けた。それでも2次リーグ1勝4敗と勝利が遠かった。



入替戦は2部2位の神戸学院大と対戦。これに勝てば1部残留だったが、セットカウント0-3で完敗。多くの課題を残して、2部降格が決まった。

主将の川下智子(総合健康学科4年)は「一人ひとりが何をしてくべきかを見直し、秋季リーグはこの悔しさをバネに戦います」と挽回を誓う。

1部での敗北感には、「今までの練習では到底1部の舞台では通用しない。内容が濃く、質の高い練習で、全員の力を合わせなければ(川下主将)という共感につながった。1部復帰を期す秋季リーグに向け、より攻撃的に鍛えていく覚悟だ。

大会成績

- ◆関西学生春季リーグ女子1部
- 〈1次リーグ〉
- 園田学園女大 ● 0-3 京都橘大
 - 0-3 帝塚山大
 - 0-3 関西大
 - 0-3 京都産業大
 - 0-3 千里金剛大
- 〈2次リーグ〉
- 園田学園女大 ● 1-3 大阪国際大
 - 0-3 武庫川女大
 - 0-3 京都産業大
 - 0-3 関西大
 - 1-3 大阪体育大
- 〈1部2部入れ替え戦〉
- 園田学園女大 ● 0-3 神戸学院大

バスケットボール部 「全員で立ち向かっていった」

バスケットボールの全関西女子学生選手権で、園田学園女大は前回7位を上回る5位の成績を収めた。6月の西日本学生選手権も一丸で挑み、8月開幕の関西学生リーグでの2部優勝と1部昇格、11月のインカレ出場に照準を合わせている。

園田学園女大は4回戦から登場。京都産業大に快勝すると、その勢いで前回準優勝の大阪体育大に挑んだ。第1ピリオドから前田実咲(児童教育学科4年)や下吹越紗羅(総合健康学科2年)を中心に得点を重ね、健闘。第3ピリオドは互角に戦い、8点を追って最終ピリオドへ。下吹越が3点シュートを効果的に決めたが、流れを奪えず、突き放された。

楽しんで勝つ

軟式野球部

軟式野球部は「野球を楽しむ」をモットーに活動しています。初心者が大半で、授業の空き時間を利用して練習に励んでいます。他大学との合同練習や練習試合を含め、関西地区の女子野球の発展を望み、チーム力を磨いています。

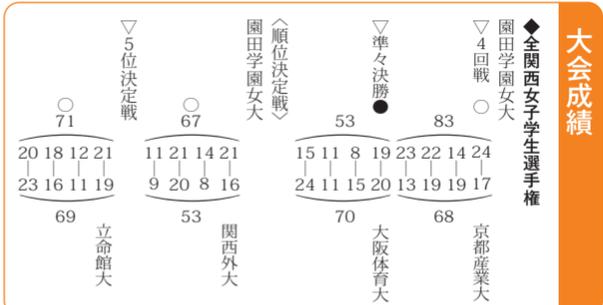
大学間の交流以外にも、社会人チームと試合をしたり、子どもたちに野球の楽しさを伝えたいと考えて、主に小学校低学年の子どもたちと交流したりしています。

女子野球はマイナースポーツですが、多くの人におもしろさを知ってもらいたいと思っています。

3月末に交流戦を行い、昨年の全日本大学女子野球選手権優勝校に勝利することができました。昨



2秒で田中友里乃(総合健康学科4年)が起死回生のシュートを決め、これで勝負あり。立命館大戦で34得点を挙げた前田は「コートの中でもみんなの声が聞こえて、力になりました。全員がそれぞれの立場で頑張ることができた結果です」とチーム一丸を強調した。



和果奈(児童教育学科4年)は「ディフェンス力を強化すること」を課題にあげる。春に手ごたえをつかんだチームは、夏の先にある達成感を追いかけていく。



園田らしい野球をし、悔いのないような日々の練習を全力でやっていきたいと思っています。ご声援をお願いします。

◆関西学生春季リーグ(途中経過)

- 園田学園女大 ● 3-10 武庫川女大
- 0-10 大阪体育大
- 11-5 大阪芸術大
- 2-6 武庫川女大

※8月26、31日に富山県魚津市で全日本大学女子選手権大会開催されます。

主将の決意

ソフトボール部

田井亜加音
総合健康学科4年

「可能性を広げるために努力する選手が多いところが、今年のチームの良さ。全員が思い切ってプレーしています。今季の目標はもちろん日本一。その目標に対して、誰一人としてぶれていません。夏に笑顔でインカレタイトルを取るための勝負は始まっているので、一日一日を大切にしています」

テニス部

則信ゆめ
総合健康学科4年

「団体戦では全日本大学王座での優勝、個人戦では一人でも多くの選手が全日本学生で戦うことを目標に日々トレーニングしています。一人ひとりの個性を大事に、一人のバワーが積み重なり、大きなバワーとしてチーム力を高めていきたいです。高いレベルで成長するチームを目指しています」

バレー部

川下智子
総合健康学科4年

「今年の春季リーグでは残念ながら2部に降格してしまいました。一人ひとりの技術面・体力面・精神面をもう一度しっかりと見直し、秋季リーグではチームカラーである「明るさ」を最大限に出し、1部の舞台に振り返るよう頑張りますので、応援よろしくお願いたします」

バスケットボール部

田中友里乃
総合健康学科4年

「全関西では昨年7位を上回る5位になりうれしいです。それでも個々の能力向上は今後の大会に向けて必要です。目標は秋のリーグで2部全勝優勝と1部入れ替え戦に勝つこと。インカレ進出も目指しています。個人としてはチームをまとめ、勝利に導くことができる主将の役割をまっとうしたいです」

剣道部

武末沙也香
児童教育学科4年

「チーム戦となる秋の関西女子学生優勝大会に向けて、一人ひとりが理想とする剣道を思い浮かべ、1戦1勝の気持ちで準備していきます。個人としては夢だった全日本女子学生選手権に出場します。今まで取り組んできたことを自信にし、支えてくださった多くの方に恩返しができるように頑張ります」

陸上競技部

田澤麗奈
児童教育学科4年

「主将を任されて1年、一人ひとりのいいところを見られるようになりました。1つ上の先輩方が昨年のインカレで活躍したので、私たちもあきらめず、大会に出る人も、サポートに回る人も、全員でインカレを戦えるチームになろうと話してきました。9月のインカレでは1つでも多くの入賞を目指します」



内田 砲丸投 2位、川原 400mH 3位

陸上競技の第93回関西学生対校選手権(関西インカレ)で園田学園女大は2年連続して女子総合4位となった。女子棒高跳の那須真由(総合健康学科2年)が3m90の自己新記録で2連覇を達成したのははじめ、砲丸投の内田千香子(同3年)も自己新記録の14m12を投げて2位となり、400mハードルでは川原菜摘(同4年)が59秒65で3位に入った。走跳投の各種目で8位以内の入賞は16個を数えた。

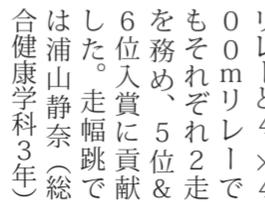
那須 自己新で連覇飾る

前回チャンピオンとして臨んだ棒高跳の那須は、優勝争いが3人に絞られた3m60から登場した。1回目は十分な跳躍だったが、バーを落としてしまい、2回目にクリア。3m70、自己記録の3m80とともに1回目に成功させると、正念場の3m90へ。この高さには挑戦するのは那須を含めて2人。那須は2回目にボールの反動に体をうまく乗せて、クリア。相手は3回の跳躍でクリアできず、那須の優勝が決まった。自己新での優勝は今大会の目標の一つ。日本トップ



内田 念願の記録で準V

重さ4kgの鉄球で競う砲丸投では、内田が念願の14



リレーと4x400mリレーでもそれぞれ2走を務め、5位&6位入賞に貢献した。走幅跳では浦山静奈(総合健康学科3年)

主要大会上位成績

- ◆兵庫学生女子選手権(3位以内)
 - ▽100m ①鈴木 12秒55 ②中島 12秒69
 - ▽100m障壁 ①小松 14秒97 ②川原 15秒06
 - ▽100m障壁 ①川原 1分00秒69 ②鈴木 1分06秒74
 - ▽走幅跳 ①中村 1m69 ②棒高跳 ①那須 3m70 ②三段跳 ②藤田 12m08 ③砲丸投 ①内田 13m67 ②今井 12m77 ③円盤投 ①武藤 37m24
- ◆兵庫リレーカーニバル
 - ▽女子一般400mリレー ①園田学園女大 46秒79 ②鈴木 中島 大橋 宮本
 - ◆関西学生対校選手権
 - ▽200m ⑧鈴木 24秒90 (+29) ①00mH ⑤中島 13秒88 ④400mH ③川原 59秒65 ⑥大平 1分01秒13 ④4x100mリレー ⑤園田学園女大(鈴木 中島 大橋 宮本 46秒40) ④4x400mリレー ⑥園田学園女大(川原 中島 堀出 福岡 3分45秒18) ④棒高跳 ①那須 3m90 ⑤竹上 3m40 ④走幅跳 ④浦山 5m91 ③三段跳 ⑧田澤 12m19 ⑨砲丸投 ②内田 14m12 ⑥今井 13m03 ⑨円盤投 ⑤武藤 38m27 ⑧西矢 36m79 ⑦ハンマー投 ⑧三宅 47m27 ⑦七種競技 ⑤新川 45秒68 点 ⑦女子総合4位

剣道部 兵庫学生団体&個人3位

関西学生で武末16強

新年度、新チームが最初に迎えた主要大会が兵庫学生大会だった。団体戦でAチームが、個人戦で橋田紗季(児童教育学科2年)が、それぞれ3位に入賞した。団体戦のAチームは準決勝で代表戦の末、惜敗。主将の武末沙也香(同4年)は「優勝する気持ちで臨みましたが、今までの努力以上のことをしなければ勝つことができない」と実感しました」と振り返った。



関西16強・武末

他のメンバーからは「まだまだ上を狙えた」(吉山 茜)総合健康学科3年、「次は今回よりも強くなつて臨む」(森本紗英)児童教育学科2年)など、前向きなコメントが聞かれた。先鋒を務めた栗林菜央(総合健康学科4年)は「剣道部全員で1つの目標に向かって頑張りたい」と、秋に行われる関西女子学生優勝大会(団体戦)を見据える。

主要大会成績

- ◆兵庫学生剣道大会
 - 個人戦3位 橋田
 - 団体戦3位 Aチーム
- (先鋒・栗林・中堅・森本・大将・武末)
 - ◆関西女子学生選手権
 - ②回戦・勝者)
 - 武末、関、橋田、大辻、栗林
 - ③回戦)
 - 武末 ○ 松本(兵教大)
 - 関 ○ 二宮(龍谷大)
 - 橋田 ○ 森田(奈良大)
 - 大辻 ○ 鈴木(奈良大)
 - 栗林 ○ 井上(近大)
 - ④回戦)
 - 武末 ○ 川北(佛光大)
 - 橋田 ○ 山本(同志社大)
 - ⑤回戦)
 - 武末 ○ 山本(天体大)

関西1部へ意気軒昂 ラクロス部

今年こそ1部昇格!やることすべてが結果に繋がると信じ、全員全力で練習に取り組んでいます。最高のコーチ、最高の仲間と共に、必ず目標を達成したいと思っています。

試合結果

- ◆つまねSPRING CUP
 - 園田学園女大 ○ 3 4東北大
 - 5 2大阪国際大
 - 4 2上智大
 - 1 3大東文化大
 - 7 1国士館大
 - 3 5大阪教育大
 - 7 2日本女子大
- ◆全国地区交流戦大阪会場
 - 園田学園女大 ○ 12 4福山女学園大
 - 8 5季光館大
 - 6 4名城大



今年のチーム目標は関西リーグ1部昇格、スローガンは「完全燃焼」です。全国からチームが集まる3月の婦恋大会では、過去最高の3位に入賞しました。

私たちは、SONODAで心・技・体を磨きます!

2016年度クラブ新入生

【ソフトボール部】

- 荻野 朝美(福岡大附属若葉高校・福岡)
- 服部 洋代(津商業高校・三重)
- 加藤 亜美(明新館高校・山形)
- 千葉 遼(一関第一高校・岩手)
- 安田 胡桃(小林西高校・宮崎)
- 片山 摩巳(須磨ノ浦高校・兵庫)
- 白石 望美(須磨ノ浦高校・兵庫)
- 野瀬くるみ(南筑高校・福岡)
- 藤本 聖加(神戸星城高校・兵庫)
- 岩崎 瑞穂(八尾北高校・大阪)

【テニス部】

- 石井あづさ(山陽女子学園高校・広島)
- 小池 颯紀(美鈴が丘高校・広島)
- 小久保納加(福岡大附属若葉高校・福岡)

【バスケットボール部】

- 小野島由衣(市尼崎高校・兵庫)
- 牧 佳奈子(市尼崎高校・兵庫)
- 平山 楓子(須磨学園高校・兵庫)
- 宿久 千種(須磨学園高校・兵庫)
- 門田 唯(岡豊高校・高知)
- 砂本 菜摘(大阪薫英女学院高校・大阪)
- 西垣 萌美(大阪桐蔭高校・大阪)
- 篠原 千晴(足羽高校・福井)
- 藤井 瑞希(豊島高校・大阪)
- 平嶋 芽生(豊島高校・大阪)
- 若原 優子(岐阜女子高校・岐阜)
- 上戸 梨紗(高瀬高校・香川)
- 山村 陽子(沼津中央高校・静岡)
- 津島 友美(川西明峰高校・兵庫)
- 田所 未来(福知山成美高校・京都)
- 佐藤 美裕(川西明峰高校・兵庫)
- 水野 沙紀(登美丘高校・大阪)

【バレーボール部】

- 平田 早希(金蘭会高校・大阪)
- 尾西陽加莉(氷上高校・兵庫)
- 勝部 千咲(安来高校・島根)
- 大符里佳子(市伊丹高校・兵庫)
- 柿本 真帆(奈良女子高校・奈良)
- 渡邊 みる(PL学園高校・大阪)
- 永野 桜空(三田松聖高校・兵庫)
- 方 柚衣(神戸朝鮮高級学校・兵庫)
- 高野 由依(尼崎福園高校・兵庫)
- 藤沢 涼加(市尼崎高校・兵庫)

【剣道部】

- 大辻 楓(好文学園女子高校・大阪)
- 田村 陽菜(西宮今津高校・兵庫)
- 伊吹みらい(東海大仰星高校・大阪)
- 橋田 真子(初芝立命館高校・大阪)
- 落合 空(久御山高校・京都)

【陸上競技部】

- 池上 鈴佳(大阪高校・大阪)
- 井福 千里(県農業高校・兵庫)
- 梅木 遥(枚方高校・大阪)
- 江川 可蓮(姫路商業高校・兵庫)
- 小澤ほのか(神戸龍谷高校・兵庫)
- 笠島 真実(北陸高校・福井)
- 近藤亜友美(西城陽高校・京都)
- 清水 楓香(摂津高校・大阪)
- 菅浦久美(添上高校・奈良)
- 武島 羽花(伊丹北高校・兵庫)
- 田中 菜穂(西海学園高校・長崎)
- 谷垣歌悠里(大牟田高校・福岡)
- 西村 百花(京都橘高校・京都)
- 野々瀬 悠(鳴門渦潮高校・徳島)
- 畑 ともよ(園田学園高校・兵庫)
- 播磨 沙来(園田学園高校・兵庫)
- 百足 千香(北陸高校・福井)

※カッコ内は出身高校

It's fresh 活動レポート



創部10周年記念公演を8月に開催

私たちWHITE TIGERSは現在7人で、チアリーディング部のモットーである「元気・勇気・笑顔」を大切に、日々の練習に励んでいます。

昨年度は12月に行われた全日本学生チアリーディング選手権のエキシビジョン部門において、奨励賞を初めていただくことができました。

新学期が始まり、新入生を新たに迎え、神戸まつりや他大学の行事に参加し、アメリカンフットボールの専属チアをさせて頂いている社会人チーム「ゴールデンファイターズ」の応援など、様々な活動を展開します。

チアリーディング部は今年度で創部10周年を迎えます。これまでWHITE TIGERSを支えてくださり、応援してくださった多くの皆さまに10年間の感謝の気持ちを伝えるために、初の単独公演を8月27日に行います。OGや園田学園高等学校の皆さんにも参加していただき、一緒に公演を盛り上げていきます。

加治シングルス

4連覇

関西学生春季トーナメント

シングルス大会4連覇の偉業が懸かった加治。初戦は快勝したが、2回戦で対戦した後輩の小池颯紀(総合健康学科1年)に第1セットを4-6で奪われるなど、序盤は波に乗れなかった。それでも要所で冷静にショットを決め、先輩の貫録を見せた。順当に勝ち上がった決勝では畑守美里(関西大)を

全力テニスを誓ってV4

テニスの関西学生春季トーナメントで園田学園女大の加治遥(総合健康学科4年)がシングルス4連覇を達成した。準決勝、決勝とも対戦相手に粘られたが、集中力をキープして要所を締め、最後は地力の差を見せた。全日本学生選手権(インカレ)や、チームの総合力で勝負する全日本大学対抗王座決定試合など、学生最後のシーズンを最高の輝きで締めくりたい。

6-3、1-6、6-2で撃破。4連覇の快挙を成し遂げた。小池と組んだダブルスでは、2回戦で第1シードのペアに苦杯。加治にとつて3年ぶりのダブルス・タイトル奪取は叶わなかった。加治は「2016年度のシーズンが始まり、シングルス優勝といういいスタートが切れました」と充実した表情。「インカレでも自分の力を発揮することに集中し、全力を尽くしたい」と健闘を誓う。

大石、小池ら後輩も成長 今後のチーム戦に弾み

加治を苦しめたのは、2回戦で当たった後輩の小池だ。一昨年のインターハイ4強の実力者。パワーやライイン際を狙うショットで、加治の焦りを誘い、第1セットを奪った。

ルーキー小池の挑戦

チームのエースとしての大仕事も待っている。関西大学対抗リーグと、その先にある全日本大学対抗王座決定試合だ。昨年は関西優勝&王座ベスト4だった。チーム目標はもちろん、関西2連覇と王座優勝。加治は「チームで戦えるリーグ戦や王座はとても楽しみ。全員で勝利をつかみます」と意気込んでいる。



小池颯紀(1年)

第2、3セットも果敢に挑戦し、ラリーで加治を打ち負かす場面も。ゲームは3時間を超える熱戦。金星は挙げられなかったが、加治と2回戦で対戦する組み合わせでなければ、もっと勝ち進んだかもしれない。そう感じさせるだけの力強さ



大石歩美(3年)

関西学生春季トーナメントの結果、全日本学生選手権(8月・岐阜)のシングルス本戦に加治、小池、大石歩美(食物栄養学科3年)が、同予選に川本桃子(総合健康学科3年)が、ダブルス本戦に田中・木村組と桐畑・渡邊組が、同予選に加治・小池組、則信・石井組が出場する。



総合健康学科4年 加治 遥

ダブルス強化が課題

と躍動があった。今後の成長が楽しみな一人だ。

園田学園女大はダブルスに7ペアが出場。そのうち5ペアが初戦を突破したが、2回戦を勝ち抜いたのは桐畑和佳(総合健康学科4年)・渡邊はるか(同2年)組、田中虹河(同3年)・木村優布子(同3年)組の2ペア。準々決勝で桐畑・渡邊組は惜敗し、田中・木村組は第2シードのペアに完敗した。

今後を見据えると、チームが総力を注ぐ全日本大学対抗王座決定試合につながる関西大学対抗リーグを2年連続で制覇するには、ダブルスの強化は必須。目標を叶えるためにやるべきことは見えている。

大会成績

◆関西学生春季トーナメント

▽シングルス

加治	○	(6-6)	窪之内(大阪市立大)
小池	○	(7-5)	栗本(関学大)
志村	●	(2-1)	中谷(甲南大)
伊藤	●	(3-4)	前田(関学大)
池田	○	(7-6)	沈(関西大)
石井	○	(4-6)	橋(関西大)
川本	○	(2-6)	藤本(甲南大)
大石	○	(6-6)	岡(園田学園女大)
渡邊	●	(3-4)	竹浪(関学大)
則信	●	(1-3)	田尻(関西大)
木村	○	(4-6)	玄田(同志社大)

▽ダブルス

加治・小池	○	(7-6)	竹浪・木村(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-4)	松田・山田(関学大)
池田・大石	○	(6-2)	大谷・谷口(親和女大)
石井・則信	○	(10-7)	岩本・室山(大阪学院大)
田中・木村	○	(7-3)	岡・川本(園田学園女大)
志村・伊藤	○	(6-3)	岡・川本(園田学園女大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-4)	池田・大石(園田学園女大)
石井・則信	○	(1-2)	酒井・山本(園田学園女大)
田中・木村	○	(1-6)	玄田・池内(同志社大)
桐畑・渡邊	○	(6-4)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
加治・小池	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
桐畑・渡邊	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
池田・大石	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
石井・則信	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
田中・木村	○	(6-3)	伊藤・栗本(関学大)
志村・伊藤	○	(6-	